

# 日野市観光協会だより

第33号 (令和元年12月発行)

特定非営利活動法人 日野市観光協会  
http://www.shinsenhino.com/



台風により歪んでしまった日野橋 (立川側より)

写真提供：井上博司

## 日野橋の復旧を願って

日野市観光協会  
広報部長 井村 廣 巳

令和元年10月に列島を襲った台風19号の影響で、全国の河川が氾濫。日野市内でも多摩川、浅川流域で多くの方が避難を余儀なくされました。一夜明けた多摩川には、橋脚の一部が沈み歪んでしまった日野橋が現れ、人々を驚愕させました。日頃親しんでいる清流が、突如生命をも脅かす存在になることを目の当たりにして、私たちがいかに無力かを思い知らされた出来事でした。

日野橋は93年もの長きに渡り、日野と立川を結ぶ重要な橋として人々の生活を支えてきました。江戸時代より240年余り使われ続けた「日野の渡し」に代わり、普及が進んだ自動車が通行できる橋として大正15(1926)年8月に開通しました。全長367m、幅7.3m、費用は当時の金額で13万4,274円かかったとの記録が残っています。

開通当日は立川側で式典が行われた後、渡り初めが行われ、日野南詰めに設けられた宴会場で祝賀の宴が開かれました。日野から招待客として参加した「滝瀬家親子3代」の皆さんが当日使用した草履や祝宴の記念品などが郷土資料館に収められています(非公開)。

昭和39年には東京オリンピック自転車競技が甲州街道を通過することとなり、歩道を作るための大規模な改修工事が行われました。その橋が通行止めになり約2か月。11月25日に日野市公式HPで「東京都から『令和2年梅雨前の復旧(交通開放)を目指す』との報告があった」と発表がありました。夏には東京で2回目のオリンピックが開催されます。聖火ランナーや自転車競技の選手達が駆け抜けたであろうこの日野橋が、一日も早く復旧するよう願います。



(写真提供：日野宿発見隊)

昭和39年には東京オリンピック自転車競技が甲州街道を通過することとなり、歩道を作るための大規模な改修工事が行われました。その橋が通行止めになり約2か月。11月25日に日野市公式HPで「東京都から『令和2年梅雨前の復旧(交通開放)を目指す』との報告があった」と発表がありました。夏には東京で2回目のオリンピックが開催されます。聖火ランナーや自転車競技の選手達が駆け抜けたであろうこの日野橋が、一日も早く復旧するよう願います。

(参考資料：ひのっ子日野宿発見)

# 第53回日野市産業まつり 11月9日(土) 10日(日)

令和最初の第53回日野市産業まつりが市民の森ふれあいホール周辺にて盛大に開催されました。2日間とも雲一つ無い晴天に恵まれ、のべ5万5千人の方にご来場いただきました。日野市観光協会では、販売ブースを開設し、新選組グッズの販売の他、「菊まつり」のPRや「たかはたもみじ灯路」のチラシ配布も行いました。例年開催されているスーパーボールすくいも大好評で、お子様から大人の方まで、多くの方に楽しんでいただきま



した。また、福島県会津若松市、岩手県紫波町、東京都八丈町の都市間ブースの物品販売の手伝いも行い、交流をより深めることができました。

今年度は例年になく台風が多く、農作物が不作でした。しかし、農産物販売ブースでは、開店前から多くの方が列を作り、日野産の野菜を多く買い求めており、こちらも大変賑わっていました。

(事業部)

## 会員研修旅行 10月30日(木)

晴天の中、杉田理事長含め21名で深谷市にある渋沢栄一記念館、川越の蔵造り通りを訪ねる会員研修旅行を実施しました。

初めに訪れた渋沢栄一記念館は公民館の中であり、資料の展示と市民の会議室・体育館などもあり、拝観料が無料でした。ガイドの方から生涯について、論語の教えを实践したなど説明をしていただき、会員の皆様も熱心に資料を見ていました。

特に2024年度発行予定の「新札の顔」となったことは、何度も候補に挙がりながら「髭が無いので偽造される恐れがある」等の理由から落選を続けていた深谷市民にとっては念願叶った瞬間だったそうです。外部に漏れると内定取り消しと言われて苦労したとの裏話も伺いました。

午後は川越の鏡酒造を見学。鏡酒造には川越のお土産が全部揃っており、試飲と買い物をしました。その後、蔵作りの町並みを散策。蔵作りの町並みは一区画

全ての店が蔵作り風に統一されており、町作りの参考になりました。飲食店を中心に平日にも関わらず外国人観光客を含め多くの方で賑わっていました。

台風19号の水害の影響などで朝から渋滞にハマりましたが、会員で歌手の岩崎愛子さんのDVDを流していただき渋滞も気にせず無事に終えることが出来ました。

(研修部)





# 第49回 高幡不動尊菊まつり

10月26日(土)～  
11月17日(日)

毎年恒例の高幡不動尊菊まつりが開催され、多摩地域の菊愛好会の作品を多くのお客様に鑑賞していただきました。大型台風の襲来など気象条件が厳しく、開催期間中も菊の管理が大変難しい状況でしたが、多くの方々のお力添えで無事終えることができました。関わっていただきました全ての皆様に感謝申し上げます。

来年は第50回の節目の年となります。気象状況がこれ以上厳しくならないよう、願うばかりです。  
(菊まつり部)



内閣総理大臣賞(盆養)  
大会会長賞(切花1回目)

松崎 隆一さん(八王子)

「令和元年」に最高の受賞を嬉しく思います。菊の御紋を16枚に仕上げました。一番好きな玉光院を8年以上栽培、出品し欠点を皆様に教えて貰いました。

## 曼珠沙華が百万本となる日まで



今年は暑さと長雨の影響で曼珠沙華の咲き始めが秋彼岸後となりましたが、昨年より数が増え、12万5千個の花が咲き誇りました。最近では参拝者から曼珠沙華の開花状況の問い合わせが多くなり、アジサイと同様、花の名所になる事を期待しています。

今後も益々お力添えの程御願ひ申し上げます。

(高幡不動尊)

「高幡山彼岸花植栽プロジェクト」について

曼珠沙華(彼岸花)の植栽で「地域を一層魅力的なものとして多くの方々に喜んでいただきたい」という願いのこもった本事業は、平成27年に東京日野ロータリークラブ創立50周年記念事業として実施されました。同年8月5日に約100名による植栽が行われ、年々その数を増やしています。(詳細は観光協会だより第21号に掲載)

## 第14回 平山<sup>すえしげ</sup>季重まつり

10月27日(日)

第14回平山季重まつりが行われました。主会場は、京王線「平山城址公園駅」近くの平山季重ふれあい館とマルシェひらやま。秋晴れの週末で約4千人の来場者を迎え、武者行列パレード、平山弓合戦、園児の演舞などのステージイベント、各種ゲームコーナー、飲食出店などが催されました。

平山季重は、835年前の一ノ谷の戦い(1184年)などで活躍した平山出身の武将で、弓矢の名手でした。今回の平山弓合戦には、32チーム(87名)の子どもたちが参加し、成績優秀者には、J A東京南農業協同組合より副賞が贈られました。(まつり推進部)



平山弓合戦開会式

# 『楽しかった一生に一度』 ラグビーワールドカップ日本大会



日野市主催イオンモール多摩平の森パブリックビューイング開催

9月20日の開幕戦を皮切りに44日間、延べ45試合、様々な感動とドラマをプレゼントしてくれたラグビーワールドカップも11月2日に閉幕しました。日野レッドドルフィンズの活躍で少し身近になっていたラグビーの世界大会、競技の面白さはもちろん、各地域と世界を結ぶ日本のホスピタリティーが大いに注目を集めました。この流れを受け継ぎ、日野市のおもてなしが広がる2020年になれば、最高の展開ですね。(広報部)

## 伸びゆく日野市写真コンクール作品募集

「ひの」の新たな魅力を伝える写真をご応募下さい。平成31年1月から令和元年12月までの1年間に市内及び大成荘周辺で撮影された未発表の単写真対象です。日野市観光協会へ郵送か持参。詳細は要項をご覧ください。

令和2年1月10日(金)必着。



## 観光事業の功績に対し表彰



11月3日に開催された日野市表彰式に於いて、芹川孝一ガイド部長が長年の観光事業の功績に対し生活文化功労章を授与されました。お祝い申し上げます。

## これからの行事予定

1月1日(祝)～7日(火)	日野七福神めぐり (市内7ヶ寺)
2月3日(月)	節分会(高幡不動尊)
2月上旬～3月中旬	京王百草園梅まつり
2月下旬又は3月上旬	会員研修会
3月29日(日)	第19回ひのよさこい祭

**日野市観光協会の歩み** 1958年(昭和33年)、日野町・七生村が合併し都立多摩動物公園が開園した年に日野観光協会として発足しました。1987年(昭和62年)日野観光協会から日野市観光協会へと名称を変更し、2006年(平成18年)3月28日に「特定非営利活動法人」の認可を受けました。その間、「菊まつり」「新選組まつり」をはじめ多くの事業を実施し2005年(平成17年)には事務局を「日野宿本陣」の敷地内に移転しました。

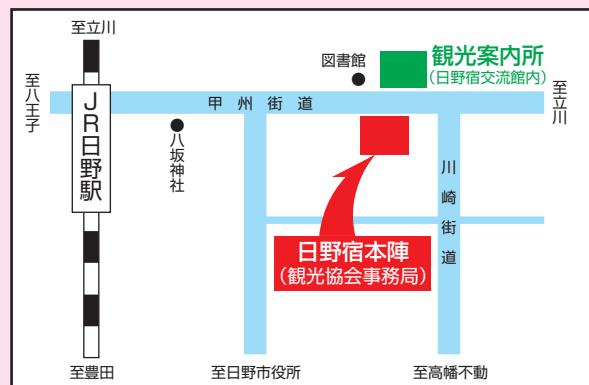
## バナー広告主募集

現在、日野市観光協会ではバナー広告主を募集しております。ぜひご検討ください。

(サイド月額 会員2,500円 一般5,000円)

特定非営利活動法人 **日野市観光協会 事務局**

9:00AM～5:00PM(月曜定休)  
〒191-0011 東京都日野市日野本町 2-15-9  
TEL(042)586-8808 FAX(042)586-8961  
E-mail info@shinsenhino.com



## 会員募集

特定非営利活動法人日野市観光協会では会員を募集しています。日野市の観光や新選組、その他のイベント等に興味のある方の入会をお待ちしています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

日本各地で数多くのマラソン大会が開催されていますが、コースはその土地の観光地を巡るように設定されることが多く楽しみながら走ることができます。今年私は熊本城、山寺、東尋坊、サロマ湖、日光、弘前城、富士山、秩父、ニライカナイ橋などを走りながら観光してきました。さて来年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピック。オリンピックのマラソンが東京で開催されないのは残念ですが、私たちの「おもてなし」精神で世界のトップアスリートたちを応援しましょう。(W)